

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校



学校教育目標 10月号
笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘

- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

実りの多き秋に

校長 岩崎 健治

高く澄み切った秋空が広がる季節となりました。夕暮れが早くなり、猛暑が続く夏ただけに、ひんやりとした空気が肌に気持ちよく感じるようになりました。五感で季節の変わり目を感じられるということは素晴らしいことだと思います。

10月7日で前期が終了します。今も続く新型コロナウイルス感染症の影響があるものの日々の教育活動でできることを一つ一つ積み重ねていくことで学校生活が充実したものになってきました。

前期には、修学旅行や体験学習、各学年の校外学習、遠足などの多くの行事を行うことができました。また、縦割り活動（なかよし活動）も本格的にスタートし、縦のつながりを意識した全校遠足（なかよし遠足）を実施することができました。学習活動では、高学年を中心に専科教科の充実や教科分担制などを導入することで子どもたちの学びに広がりをもてるようになりました。ICT機器の積極的な活用など授業形態の工夫もして参りました。

秋は、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋などと言われるように気候的に過ごしやすく、ちょうどよい季節、運動するのもにも最適な季節、物事に集中して取り組みやすい季節のようです。学校でも様々な活動に取り組み易くなり、学校生活が充実したものになってきます。



《収穫間近のバケツ稲》

後期がスタートするとすぐに、第22回運動会があります。学校の教育活動の中でも大きな行事です。子どもたちにとっては、当日の参加だけでなく実施するまでの取組が大切となります。目標をもって計画したり、自分ができる競技や演技を一生懸命に練習したり、応援を工夫したりして取り組み運動会を盛り上げていきます。どのような形の運動会になっても主体的に参加することは一人ひとりのこれからの成長に大きく繋がるものになります。運動会だけでなく、日々の学校生活を通して子どもたちにとって、実りのある秋になることを願っています。

今後も学校教育目標「笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘」のもとに、豊かに学校生活を送ることで、学びが広がって深まり、一人ひとりが成長していけるように子どもたちを全職員で支えていきます。

そして、子どもたちに寄り添いながら、保護者の皆様、地域の皆様と共に、邁進していきたいと思っております。ご理解とご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。